

平成 21 年度
不動産リスクマネジメント研究会について

1 趣旨

近年、不動産価格の変動や土壌汚染、法制度上のリスクなど不動産に関する多様なリスクが顕在化しつつあり、不動産に関連する事業主体は、不動産が持つ収益性と不確実性を適切に判断し、リスクに見合った戦略的なリスクマネジメントを行うことが重要となっている。

これを踏まえ、昨年度に引き続き、「不動産リスクマネジメント研究会」を設置し、国内外における官民の不動産のリスクマネジメントに関する取り組み、各事業主体が抱えているニーズとその対応策、我が国における不動産のリスクマネジメントに関するフレームワークとそれを適切に実施する上での政策課題等について幅広く検討を行い、不動産のリスクマネジメントに関する現状と今後の課題を把握・整理する。

2 検討事項

- (1) 不動産リスクの種類及びその定義
- (2) 国内外における不動産リスクマネジメント及び他業界の現状
- (3) 我が国における不動産リスクマネジメントに関するニーズ
- (4) 我が国において求められる不動産リスクマネジメントのフレームワーク
- (5) 不動産リスクマネジメントを適切に実施する上での政策課題

3 スケジュール

- 第 1 回研究会(2009 年 8 月) : 本年度研究会の趣旨、昨年度研究会のレビュー
- 第 2 回研究会(2009 年 9 月) : 不動産に関わる個別リスク・事業的リスクについて①
- 第 3 回研究会(2009 年 10 月) : 不動産に関わる個別リスク・事業的リスクについて②
- 第 4 回研究会(2009 年 11 月) : 国内外の不動産リスクマネジメントの現状
- 第 5 回研究会(2009 年 12 月) : 不動産リスクマネジメントのフレームワーク
- 第 6 回研究会(2010 年 1 月) : 不動産リスクマネジメントを実施する上での政策課題
- 第 7 回研究会(2010 年 2 月) : 研究会報告書(案)について
- 研究会報告書の取りまとめ(2010 年 3 月)